

## 6 乳児等通園支援事業の量の見込みと確保方策

### (1) 子ども・子育て支援法の給付

乳児等通園支援事業については、令和8(2026)年度から子ども・子育て支援法において「乳児等のための支援給付」として実施されます。この給付の対象となる施設は、保育所、幼稚園、認定こども園、家庭的保育事業等のほか乳児等通園支援事業を適切に行うことができる施設となります。

### (2) 乳児等のための支援給付に係る教育・保育等を一体的に提供する体制

満3歳以上の児童を対象としていないことを踏まえ、保育所及び幼稚園等での事業実施の推進のほか、その他の施設においても教育・保育に関する施設の情報提供を実施するなどの体制を目指します。

### (3) 量の見込み及び確保方策の考え方等

量の見込みの考え方	試行的事業の利用状況等を加味した必要受入時間数から、必要利用定員数を見込みます。
確保方策の考え方	認定こども園、幼稚園、公立保育所、認可保育所、地域型保育事業、認可外保育施設等(川崎認定保育園、企業主導型保育事業(地域枠)、地域子育て支援センター等)により、提供体制を確保していきます。

## 6 乳児等通園支援事業の量の見込みと確保方策

### (3) 量の見込み及び確保方策の考え方等

量の見込み及び確保方策

(定員数/人日)

区域	歳児	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
川崎区	0歳児	7	7	7	8	9
	1歳児	9	10	10	10	9
	2歳児	8	8	8	7	7
	計	24	25	25	25	25
幸区	0歳児	6	6	7	7	8
	1歳児	8	8	8	8	8
	2歳児	7	7	7	6	6
	計	21	21	22	21	22
中原区	0歳児	10	11	13	14	15
	1歳児	12	13	13	13	14
	2歳児	10	10	10	10	10
	計	32	34	36	37	39
高津区	0歳児	8	7	8	9	9
	1歳児	9	10	10	9	10
	2歳児	8	8	8	7	7
	計	25	25	26	25	26
宮前区	0歳児	8	7	8	8	8
	1歳児	12	13	12	12	11
	2歳児	11	11	10	10	9
	計	31	31	30	30	28
多摩区	0歳児	7	8	8	9	10
	1歳児	10	12	12	13	14
	2歳児	8	8	8	8	8
	計	25	28	28	30	32
麻生区	0歳児	5	5	6	6	6
	1歳児	8	9	9	8	8
	2歳児	8	8	8	8	7
	計	21	22	23	22	21
全市	0歳児	51	51	57	61	65
	1歳児	68	75	74	73	74
	2歳児	60	60	59	56	54
	計	179	186	190	190	193

## 7 地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策(1/20)

本市で実施している地域子ども・子育て支援事業ごとに提供区域を設定し、計画期間中の各年度の「量の見込み」と「確保方策」を設定します。

### (1)利用者支援事業等

#### (1)-1 基本型(1/2)【事業概要は第4章P72参照】

量の見込みの考え方	利用者支援事業・基本型の一形態として地域子育て相談機関が位置づけられたことから、利用者にとって敷居が低く、物理的にも近距離に存在する地域子育て支援センター全園で実施するものとして見込みます。
確保方策の考え方	各地域子育て支援センターにおいて、地域の子育て支援事業等の情報提供や相談支援等を行うものとして、必要な人員・予算を確保し、実施します。

(単位:実施か所数(か所))

区域		R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R6年度実績
川崎区	量の見込み	8	8	8	8	8	-
	確保方策	8	8	8	8	8	8
幸 区	量の見込み	6	6	6	6	6	-
	確保方策	6	6	6	6	6	6
中原区	量の見込み	9	9	9	9	9	-
	確保方策	9	9	9	9	9	9
高津区	量の見込み	8	8	8	8	8	-
	確保方策	8	7	7	7	7	8
宮前区	量の見込み	7	7	7	7	7	-
	確保方策	8	7	7	7	7	8
多摩区	量の見込み	7	7	7	7	7	-
	確保方策	7	7	7	7	7	6
麻生区	量の見込み	8	8	8	8	8	-
	確保方策	8	8	8	8	8	8
全市	量の見込み	53	53	53	53	53	-
	確保方策	54	53	53	53	53	53

## 7 地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策(2/20)

### (1)利用者支援事業等

#### (1)-1 基本型(2/2)

地域子育て相談機関【事業概要は第4章P72参照】

量の見込みの考え方	地域子育て相談機関は、利用者にとって敷居が低く、物理的にも近距離であることが求められていることから、身近な地域子育て支援センターで、利用者支援事業・基本型として、地域の子育て支援事業等の情報提供や相談支援等を行うものとして見込みます。
確保方策の考え方	各地域子育て支援センターにおいて、地域の子育て支援事業等の情報提供や相談支援等を行うものとして、必要な人員・予算を確保し、実施します。

(単位:実施か所数(か所))

区域		R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R6年度実績
川崎区	量の見込み	8	8	8	8	8	-
	確保方策	8	8	8	8	8	8
幸 区	量の見込み	6	6	6	6	6	-
	確保方策	6	6	6	6	6	6
中原区	量の見込み	9	9	9	9	9	-
	確保方策	9	9	9	9	9	9
高津区	量の見込み	8	8	8	8	8	-
	確保方策	8	7	7	7	7	8
宮前区	量の見込み	7	7	7	7	7	-
	確保方策	8	8	8	8	8	8
多摩区	量の見込み	7	7	7	7	7	-
	確保方策	7	7	7	7	7	6
麻生区	量の見込み	8	8	8	8	8	-
	確保方策	8	8	8	8	8	8
全市	量の見込み	53	53	53	53	53	-
	確保方策	54	53	53	53	53	53

## 7 地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策(3/20)

### (1)利用者支援事業等

#### (1)-2 特定型【事業概要は第4章P84参照】

量の見込みの考え方	身近な各区地域みまもり支援センターで、教育・保育施設や地域の子育て支援事業等の情報提供や相談支援等を行うものとして見込みます。
確保方策の考え方	各区地域みまもり支援センター7か所に、専門の職員を配置して事業を実施します。

(単位:実施か所数(か所))

区域		R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R6年度実績
川崎区	量の見込み	1	1	1	1	1	-
	確保方策	1	1	1	1	1	3
幸区	量の見込み	1	1	1	1	1	-
	確保方策	1	1	1	1	1	1
中原区	量の見込み	1	1	1	1	1	-
	確保方策	1	1	1	1	1	1
高津区	量の見込み	1	1	1	1	1	-
	確保方策	1	1	1	1	1	1
宮前区	量の見込み	1	1	1	1	1	-
	確保方策	1	1	1	1	1	1
多摩区	量の見込み	1	1	1	1	1	-
	確保方策	1	1	1	1	1	1
麻生区	量の見込み	1	1	1	1	1	-
	確保方策	1	1	1	1	1	1
全市	量の見込み	7	7	7	7	7	-
	確保方策	7	7	7	7	7	9

## 7 地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策(4/20)

### (1)利用者支援事業等

#### (1)-3 こども家庭センター型【事業概要は第4章P118参照】

量の見込みの考え方	各区地域みまもり支援センターで、妊娠届から妊産婦支援、子育てや子どもに関する相談支援等を行うものとして見込みます。
確保方策の考え方	各区地域みまもり支援センター7か所に、母子保健と児童福祉の相談支援を担当する職員を配置して事業を実施します。

(単位:実施か所数(か所))

区域		R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R6年度実績
川崎区	量の見込み	1	1	1	1	1	-
	確保方策	1	1	1	1	1	3
幸区	量の見込み	1	1	1	1	1	-
	確保方策	1	1	1	1	1	1
中原区	量の見込み	1	1	1	1	1	-
	確保方策	1	1	1	1	1	1
高津区	量の見込み	1	1	1	1	1	-
	確保方策	1	1	1	1	1	1
宮前区	量の見込み	1	1	1	1	1	-
	確保方策	1	1	1	1	1	1
多摩区	量の見込み	1	1	1	1	1	-
	確保方策	1	1	1	1	1	1
麻生区	量の見込み	1	1	1	1	1	-
	確保方策	1	1	1	1	1	1
全市	量の見込み	7	7	7	7	7	-
	確保方策	7	7	7	7	7	9

## 7 地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策(5/20)

### (1)利用者支援事業等

#### (1)-4 妊婦等包括相談支援事業型【事業概要は第4章P118参照】

量の見込みの考え方	1組(妊婦及びその配偶者等)あたりに実施する3回の面談の合計数を見込みます。 ●第1回目面談:推計妊娠届出数で回数を見込みます。 ●第2回目面談:令和5(2023)年度の妊娠届出数に対する第2回目面談実施数から実施割合を算出し、推計妊娠届出数に乗じて回数を見込みます。 ●第3回目面談:乳児家庭全戸訪問事業における訪問件数で回数を見込みます。
確保方策の考え方	各区地域みまもり支援センター7か所において、各面談を確実に実施し、その相談内容に適切に対応できるよう事業を推進します。

(単位:面談回数(回))

全市域	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R6年度実績
量の見込み	21,533	20,922	20,404	19,974	19,580	-
確保方策	21,533	20,922	20,404	19,974	19,580	23,263

## 7 地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策(6/20)

### (2) 延長保育事業【事業概要は第4章P84参照】

量の見込みの考え方	過去の利用実績から今後の保育所等の利用者数の増減見込みも踏まえ、利用者数を見込みます。
確保方策の考え方	保育所、認定こども園及び地域型保育事業での延長保育事業の実施施設の拡充を推進します。

(単位:月間実利用人数(人))

区域		R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R6年度実績
川崎区	量の見込み	770	753	741	731	729	-
	確保方策	770	753	741	731	729	765
幸 区	量の見込み	1,036	1,034	1,038	1,034	1,024	-
	確保方策	1,036	1,034	1,038	1,034	1,024	1,030
中原区	量の見込み	1,492	1,451	1,435	1,437	1,426	-
	確保方策	1,492	1,451	1,435	1,437	1,426	1,549
高津区	量の見込み	1,093	1,076	1,077	1,069	1,062	-
	確保方策	1,093	1,076	1,077	1,069	1,062	1,096
宮前区	量の見込み	974	999	1,010	1,015	1,027	-
	確保方策	974	999	1,010	1,015	1,027	980
多摩区	量の見込み	866	895	926	946	952	-
	確保方策	866	895	926	946	952	867
麻生区	量の見込み	609	620	623	613	622	-
	確保方策	609	620	623	613	622	641
全市	量の見込み	6,840	6,828	6,850	6,845	6,842	-
	確保方策	6,840	6,828	6,850	6,845	6,842	6,928

## 7 地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策(7/20)

### (3)実費徴収に係る補足給付を行う事業

#### (3)-1 教材費・行事費等補助【事業概要は第4章P81参照】

量の見込みの考え方	過去の利用実績を踏まえ、本事業の利用人数は横ばいで推移するものとして見込みます。
確保方策の考え方	対象者に対して適切に事業を案内し、申請に基づいて助成を実施します。

(単位:年間利用人数(人))

全市域	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R6年度実績
量の見込み	60	60	60	60	60	-
確保方策	60	60	60	60	60	53

#### (3)-2 給食費(副食費)補助【事業概要は第4章P81参照】

量の見込みの考え方	就学前児童数の減少や幼稚園(新制度未移行園)の新制度移行による対象園児数の減少を考慮し、利用者の減少傾向を見込みます。
確保方策の考え方	対象者に適切に事業案内を行い、申請に基づいて補助を実施します。

(単位:年間利用人数(人))

全市域	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R6年度実績
量の見込み	241	177	161	146	132	-
確保方策	241	177	161	146	132	317

## 7 地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策(8/20)

### (4) 多様な事業者の参入促進・能力活用事業

#### (4)-1 新規参入施設等への巡回支援【事業概要は第4章P81参照】

量の見込みの考え方	教育・保育施設の量の見込みと確保方策に基づいて、新規参入事業者が実施する認可保育所及び地域型保育事業等の施設数、事業所数を見込みます。
確保方策の考え方	新規参入事業者が実施する認可保育所及び地域型保育事業等の施設、事業所に対して開設年度に巡回指導を実施します。

(単位:実施か所数(か所))

全市域	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R6年度実績
量の見込み	5	4	3	2	1	-
確保方策	5	4	3	2	1	0

#### (4)-2 地域における小学校就学前のこどもを対象とした多様な集団活動事業の利用支援【事業概要は第4章P81参照】

量の見込みの考え方	本事業は幼稚園や保育所等の施設を利用しない就学前児童を対象としており、過去の利用実績及び就学前児童数の減少を考慮し、利用者数を見込みます。
確保方策の考え方	対象者に適切に事業案内を行い、申請に基づいて助成を実施します。

(単位:年間利用人数(人))

全市域	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R6年度実績
量の見込み	160	158	156	154	152	-
確保方策	160	158	156	154	152	172

## 7 地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策(9/20)

### (5) 放課後児童健全育成事業【事業概要は第4章P93参照】

量の見込みの考え方	小学校長期推計※の在校児童数と放課後児童健全育成事業の「対象児童の数」の実績をもとに見込みます。 ※児童、生徒数等の長期推計
確保方策の考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>●放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に基づく専用区画面積については、学校等と調整し、確保します。</li> <li>●必要な人員確保に向けて、放課後児童支援員の資格取得を積極的に支援するとともに、キャリアアップ処遇改善事業等の実施により、職員の質の向上を図ります。</li> </ul>

(単位:対象児童の数(人))

区域		R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R6年4月実績
川崎区	量の見込み	1,569	1,638	1,682	1,724	1,764	-
	小学校1年生	581	607	625	641	656	516
	小学校2年生	453	473	484	494	505	384
	小学校3年生	340	352	361	370	377	274
	小学校4年生	135	144	145	152	157	113
	小学校5年生	36	37	41	39	40	30
	小学校6年生	24	25	26	28	29	18
	確保方策	1,569	1,638	1,682	1,724	1,764	1,474
幸区	量の見込み	1,742	1,881	2,024	2,165	2,286	-
	小学校1年生	681	736	793	849	893	595
	小学校2年生	520	563	606	650	686	424
	小学校3年生	331	358	383	408	432	267
	小学校4年生	140	149	160	171	180	102
	小学校5年生	50	53	58	62	68	34
	小学校6年生	20	22	24	25	27	13
	確保方策	1,742	1,881	2,024	2,165	2,286	1,482
中原区	量の見込み	2,347	2,473	2,549	2,612	2,689	-
	小学校1年生	897	943	970	995	1,024	848
	小学校2年生	739	777	802	824	849	655
	小学校3年生	471	499	513	526	542	404
	小学校4年生	179	189	198	198	206	143
	小学校5年生	40	43	43	44	43	30
	小学校6年生	21	22	23	25	25	18
	確保方策	2,347	2,473	2,549	2,612	2,689	2,172
高津区	量の見込み	2,074	2,163	2,190	2,249	2,269	-
	小学校1年生	776	812	820	843	852	625
	小学校2年生	622	650	658	679	683	480
	小学校3年生	395	410	416	425	430	296
	小学校4年生	198	208	209	214	214	140
	小学校5年生	54	54	57	57	59	38
	小学校6年生	29	29	30	31	31	19
	確保方策	2,074	2,163	2,190	2,249	2,269	1,738
宮前区	量の見込み	1,845	1,929	1,990	2,041	2,083	-
	小学校1年生	670	699	725	739	755	647
	小学校2年生	537	563	579	598	612	490
	小学校3年生	359	376	386	394	404	311
	小学校4年生	199	210	216	226	228	163
	小学校5年生	57	57	60	61	61	45
	小学校6年生	23	24	24	23	23	21
	確保方策	1,845	1,929	1,990	2,041	2,083	1,741
多摩区	量の見込み	1,515	1,617	1,690	1,787	1,876	-
	小学校1年生	566	606	629	666	700	539
	小学校2年生	449	479	501	530	558	407
	小学校3年生	302	320	339	359	373	260
	小学校4年生	150	158	165	174	183	126
	小学校5年生	35	40	42	44	47	30
	小学校6年生	13	14	14	14	15	10
	確保方策	1,515	1,617	1,690	1,787	1,876	1,392

## 7 地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策(10/20)

### (5) 放課後児童健全育成事業

(単位:対象児童の数(人))

区域		R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R6年4月実績
麻生区	量の見込み	1,123	1,169	1,189	1,228	1,246	-
	小学校1年生	421	437	445	463	467	352
	小学校2年生	358	374	381	392	401	278
	小学校3年生	225	232	238	245	249	173
	小学校4年生	90	94	95	98	99	67
	小学校5年生	23	26	24	24	24	19
	小学校6年生	6	6	6	6	6	5
	確保方策	1,123	1,169	1,189	1,228	1,246	987
全市	量の見込み	12,215	12,870	13,314	13,806	14,213	-
	小学校1年生	4,592	4,840	5,007	5,196	5,347	4,122
	小学校2年生	3,678	3,879	4,011	4,167	4,294	3,118
	小学校3年生	2,423	2,547	2,636	2,727	2,807	1,985
	小学校4年生	1,091	1,152	1,188	1,233	1,267	854
	小学校5年生	295	310	325	331	342	226
	小学校6年生	136	142	147	152	156	104
	確保方策	12,215	12,870	13,314	13,806	14,213	10,986

※令和6(2024)年4月実績欄に記載された対象児童の数の合計は、わくわくプラザごとに、児童の利用頻度に応じて人数換算した数値(例:月~土曜の週6日のうち週3日利用する児童は $3/6=0.5$ 人)で、学年ごとの数値とは一致しません。

### (6) 子育て短期支援事業(ショートステイ)【事業概要は第4章P121参照】

量の見込みの考え方	過去の利用実績を踏まえ、年間延べ利用人数を見込みます。
確保方策の考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>●2か所の乳児院、4か所の児童養護施設において事業を継続実施します。</li> <li>●市民がより利用しやすいよう、宿泊を伴うショートステイ、日帰りで利用するデイスティを実施します。</li> </ul>

(単位:年間延べ利用人数(人))

全市域	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R6年度実績
量の見込み	5,117	5,205	5,329	5,503	5,677	-
確保方策	5,117	5,205	5,329	5,503	5,677	5,043

## 7 地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策(11/20)

## (7) 乳児家庭全戸訪問事業【事業概要は第4章P118参照】

量の見込みの考え方	0歳児の将来人口推計に、過去の実績を踏まえ、長期里帰りや長期入院など訪問が困難な家庭を除いた訪問率を乗じて、訪問件数を見込みます。
確保方策の考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>●こんにちは赤ちゃん訪問事業の登録訪問員の養成・拡大を図り、地域における日ごろの声掛けや子育て家庭の認知につなげていきます。</li> <li>●長期里帰り中やこどもが入院中などで訪問できていない家庭について、母子保健情報管理システムの活用により、世帯状況の把握を効果的に行い、必要な支援につなげていきます。</li> <li>●訪問につながりにくい外国人の方に対して、通訳を活用して訪問の趣旨等をお伝えすることにより訪問率の向上を図ります。</li> <li>●訪問に従事する職員及び登録訪問員への研修内容の見直しを図りながら、現状の体制を維持し、需要見込みに対応できる体制を確保します。</li> </ul> <p>実施体制：訪問指導員登録数 43人(令和6(2024)年4月1日現在) 登録訪問員登録数 1360人(令和6(2024)年4月1日現在) 実施機関：各区地域みまもり支援センター</p>

(単位：訪問件数(件))

区域		R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R6年度実績
川崎区	量の見込み	1,195	1,128	1,090	1,052	1,023	-
	確保方策	1,195	1,128	1,090	1,052	1,023	1,295
幸 区	量の見込み	1,296	1,262	1,231	1,203	1,178	-
	確保方策	1,296	1,262	1,231	1,203	1,178	1,342
中原区	量の見込み	1,976	1,956	1,921	1,903	1,889	-
	確保方策	1,976	1,956	1,921	1,903	1,889	2,273
高津区	量の見込み	1,522	1,466	1,430	1,398	1,375	-
	確保方策	1,522	1,466	1,430	1,398	1,375	1,563
宮前区	量の見込み	1,473	1,402	1,353	1,302	1,254	-
	確保方策	1,473	1,402	1,353	1,302	1,254	1,370
多摩区	量の見込み	1,575	1,586	1,569	1,552	1,536	-
	確保方策	1,575	1,586	1,569	1,552	1,536	1,632
麻生区	量の見込み	950	903	869	849	824	-
	確保方策	950	903	869	849	824	1,022
全市	量の見込み	9,989	9,706	9,465	9,265	9,083	-
	確保方策	9,989	9,706	9,465	9,265	9,083	10,497

## 7 地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策(12/20)

### (8) 家庭支援事業等

#### (8)-1 養育支援訪問事業(専門的相談支援)【事業概要は第4章P118参照】

量の見込みの考え方	児童虐待相談・通告件数の増加に伴って支援が必要な家庭の割合も増加するものと見込み、就学前児童数の将来人口推計をもとに、過去の実績と増加の見込みを踏まえて、就学前児童数に対する養育支援訪問件数を乗じて見込みます。
確保方策の考え方	母子保健情報管理システムの活用や医療機関との連絡会議の開催により、要支援家庭の早期の把握に努めます。家庭訪問時において支援養育状況を把握し、支援が必要な家庭への継続的な助言指導を行います。

(単位:年間延べ利用人数(人))

全市域	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R6年度実績
量の見込み	3,008	3,023	3,046	3,079	3,112	-
確保方策	3,008	3,023	3,046	3,079	3,112	2,868

#### (8)-2 子育て世帯訪問支援事業【事業概要は第4章P121参照】

量の見込みの考え方	児童虐待相談・通告件数や個々のケースが抱える背景・課題が複雑化している状況を踏まえ、今後も支援を必要とする家庭は増加するものと見込み、保護者の養育を支援することが必要な児童等の数をもとに、年間利用件数を見込みます。
確保方策の考え方	支援を必要とする家庭等に対してより充実した支援を行う必要があるため、支援が必要な家庭等の早期の把握に努め、的確な支援を行います。

(単位:年間利用件数(人日))

全市域	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R6年度実績
量の見込み	988	991	1,003	1,014	1,021	-
確保方策	988	991	1,003	1,014	1,021	未実施

## 7 地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策(13/20)

### (8)家庭支援事業等

#### (8)-3 児童育成支援拠点事業【事業概要は第4章P121参照】

量の見込みの考え方	児童虐待相談・通告件数の増加や個々のケースが抱える背景・課題が複雑化している状況を踏まえながら、学齢期以降の支援が必要と想定される児童数等をもとに、年間利用人数を見込みます。
確保方策の考え方	令和8(2026)年度からの事業開始を予定しており、1拠点あたりの年間利用人数を概ね100~150人と想定します。実際の需要等を踏まえながら拠点数を検討し、課題を抱えることにも対して適切に支援できるよう事業を推進します。

(単位:年間利用人数(人))

全市域	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
量の見込み	388	398	400	403	403
確保方策	-	100	200	300	400

#### (8)-4 親子関係形成支援事業【事業概要は第4章P121参照】

量の見込みの考え方	児童虐待相談・通告件数の増加や個々のケースが抱える背景・課題が複雑化している状況を踏まえながら、保護者の養育を支援することが必要とされ、親子関係の基盤形成において重要な時期とされる主に3歳~小学生の子どもがいる世帯の数をもとに、年間利用人数を見込みます。
確保方策の考え方	令和9(2027)年度からの事業開始を予定しており、対象となる保護者に対して講義やグループワークなどを内容としたペアレント・トレーニング等を実施します。1講座当たりの定員を10名程度とし、利用状況等を考慮しながら実施回数を増やし、悩みや不安を抱えている保護者に対して適切に支援できるよう事業を推進します。

(単位:年間利用人数(人))

全市域	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
量の見込み	140	140	140	140	140
確保方策	-	-	40	80	140

## 7 地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策(14/20)

### (8)家庭支援事業等

#### (8)-5 子どもを守る地域ネットワーク機能強化事業【事業概要は第4章P121参照】

量の見込みの考え方	要保護児童対策地域協議会個別ケース検討会議の実施回数については、児童虐待相談・通告件数の増加や個々のケースが抱える背景・課題が複雑化している状況を踏まえ、今後も支援が必要な家庭は増加するものと見込み、近年の事業実績を勘案し量を見込みます。
確保方策の考え方	全市域で、要保護児童の適切な保護や要支援児童及び特定妊婦への適切な支援を実施するため、関係機関等が具体的な支援内容や役割分担を確認できるよう、個別ケース検討会議を開催するとともに関係機関相互の適切な連携を図ります。

(単位:開催回数(回))

全市域	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R6年度実績
量の見込み	972	979	986	993	1,000	-
確保方策	972	979	986	993	1,000	965

その他の家庭支援事業は、次の項目で掲載しています。

- 子育て短期支援事業(ショートステイ)【第6章P205(6)子育て短期支援事業(ショートステイ)】
- 一時預かり事業 幼稚園型【第6章P211(10)-1 幼稚園型】
- 一時預かり事業 保育所における一時預かり【第6章P212(10)-2 保育所における一時預かり】

## 7 地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策(15/20)

### (9) 地域子育て支援拠点事業(地域子育て支援センター事業)【事業概要は第4章P72参照】

量の見込みの考え方	推計就学前児童数と教育・保育の量の見込みから推計在宅児童数を算出します。推計在宅児童数から算出した推計新規利用者数に過去の実績を踏まえた利用回数に乗じて年間延べ利用人数を見込みます。
確保方策の考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地域子育て支援センターにおいて、子育て親子の交流促進や相談支援等を実施します。</li> <li>●保育・子育て総合支援センターと連携を図り、利用ニーズに的確に対応していきます。</li> </ul>

(単位:年間延べ利用人数(人))

区域		R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R6年度実績
川崎区	量の見込み	21,769	20,044	18,537	16,419	14,498	-
	確保方策	21,769	20,044	18,537	16,419	14,498	17,471
幸 区	量の見込み	14,144	12,785	11,674	10,667	10,026	-
	確保方策	14,144	12,785	11,674	10,667	10,026	18,878
中原区	量の見込み	25,979	23,448	21,219	20,450	20,413	-
	確保方策	25,979	23,448	21,219	20,450	20,413	36,889
高津区	量の見込み	23,480	20,748	18,396	17,005	16,707	-
	確保方策	23,480	20,748	18,396	17,005	16,707	27,026
宮前区	量の見込み	32,394	30,876	29,285	27,622	25,684	-
	確保方策	32,394	30,876	29,285	27,622	25,684	25,132
多摩区	量の見込み	17,013	15,171	14,171	13,733	13,452	-
	確保方策	17,013	15,171	14,171	13,733	13,452	22,147
麻生区	量の見込み	13,568	12,574	11,537	10,173	8,979	-
	確保方策	13,568	12,574	11,537	10,173	8,979	13,252
全市	量の見込み	148,347	135,646	124,819	116,069	109,759	-
	確保方策	148,347	135,646	124,819	116,069	109,759	160,795

## 7 地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策(16/20)

### (10)一時預かり事業

#### (10)-1 幼稚園型【事業概要は第4章P84参照】

量の見込みの考え方	利用者実績及び市内幼稚園を対象に実施している個別相談等の実施状況をもとに、対象園児数の減少にも考慮しながら延べ年間利用者数を見込みます。
確保方策の考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>●事業実施希望調査の結果を踏まえ説明会等を開催し、幼稚園型一時預かり実施園の拡充を図ります。</li> <li>●就労形態等、保育ニーズの多様化に対応するため、実施園における預かり保育の長時間化・通年化を推進します。</li> </ul>

(単位:年間延べ利用人数(人))

区域		R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R6年度実績
川崎区	量の見込み	41,203	39,961	37,857	35,261	33,572	-
	確保方策	41,203	39,961	37,857	35,261	33,572	37,721
幸 区	量の見込み	41,029	40,120	38,008	35,401	33,706	-
	確保方策	41,029	40,120	38,008	35,401	33,706	37,872
中原区	量の見込み	55,265	51,710	48,989	45,628	43,443	-
	確保方策	55,265	51,710	48,989	45,628	43,443	48,813
高津区	量の見込み	47,539	46,011	43,589	40,599	38,655	-
	確保方策	47,539	46,011	43,589	40,599	38,655	43,433
宮前区	量の見込み	61,891	59,511	56,379	52,512	49,997	-
	確保方策	61,891	59,511	56,379	52,512	49,997	56,177
多摩区	量の見込み	42,158	42,604	40,361	37,593	35,793	-
	確保方策	42,158	42,604	40,361	37,593	35,793	40,217
麻生区	量の見込み	46,295	47,475	44,977	41,891	39,885	-
	確保方策	46,295	47,475	44,977	41,891	39,885	44,815
全市	量の見込み	335,381	327,392	310,160	288,883	275,051	-
	確保方策	335,381	327,392	310,160	288,883	275,051	309,048

## 7 地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策(17/20)

### (10) 一時預かり事業

#### (10)-2 保育所における一時預かり【事業概要は第4章P84参照】

量の見込みの考え方	就学前児童数の減少や認可保育所等の新設整備等により、本事業の利用者は、平成29(2017)年度実績をピークに減少傾向に転じており、過去の実績をもとに、令和7(2025)年度以降の人口減少率を考慮し、量を見込みます。
確保方策の考え方	働き方の多様化や少子化、核家族化の進行などによる、子どもや子育てをめぐる環境の変化に伴う保護者の心理的・肉体的な負担軽減のために、継続的な事業実施が必要であることから、全市において安定的に実施が見込める保育・子育て総合支援センターにおける事業化を進めます。また、民間保育所においては、利用状況の分析に加え、潜在的な需要や、利用を希望しながらも実際の利用につながっていないケースの状況把握等を踏まえた地域バランスの改善に向け、必要に応じて既存園における事業の見直しや効果的な新設園の整備を進めていきます。

(単位:年間延べ利用人数(人))

区域		R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R6年度実績
川崎区	量の見込み	6,234	5,646	5,221	4,677	4,235	-
	確保方策	6,234	5,646	5,221	4,677	4,235	6,911
幸区	量の見込み	11,075	9,785	8,782	8,016	7,569	-
	確保方策	11,075	9,785	8,782	8,016	7,569	12,023
中原区	量の見込み	16,333	15,154	14,256	13,485	13,044	-
	確保方策	16,333	15,154	14,256	13,485	13,044	16,559
高津区	量の見込み	15,202	14,459	13,171	11,849	11,243	-
	確保方策	15,202	14,459	13,171	11,849	11,243	17,423
宮前区	量の見込み	12,386	12,330	11,248	10,186	9,251	-
	確保方策	12,386	12,330	11,248	10,186	9,251	14,474
多摩区	量の見込み	17,108	16,195	14,619	13,613	13,379	-
	確保方策	17,108	16,195	14,619	13,613	13,379	17,927
麻生区	量の見込み	8,879	8,185	7,255	6,512	5,833	-
	確保方策	8,879	8,185	7,255	6,512	5,833	9,676
全市	量の見込み	87,217	81,754	74,552	68,338	64,554	-
	確保方策	87,217	81,754	74,552	68,338	64,554	94,993

## 7 地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策(18/20)

### (11) 病児・病後児保育事業【事業概要は第4章P81参照】

量の見込みの考え方	過去の実績から、将来人口推計(小学3年生まで)の減少率を踏まえて量を見込みます。
確保方策の考え方	市内7か所の施設体制により、必要な提供体制を確保します。

(単位:年間延べ利用人数(人))

区域		R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R6年度実績
川崎区	量の見込み	725	687	651	621	589	-
	確保方策	725	687	651	621	589	685
幸 区	量の見込み	710	687	662	637	617	-
	確保方策	710	687	662	637	617	828
中原区	量の見込み	1,143	1,092	1,040	1,004	970	-
	確保方策	1,143	1,092	1,040	1,004	970	1,074
高津区	量の見込み	484	462	440	422	407	-
	確保方策	484	462	440	422	407	930
宮前区	量の見込み	978	939	903	869	835	-
	確保方策	978	939	903	869	835	964
多摩区	量の見込み	1,308	1,290	1,277	1,258	1,244	-
	確保方策	1,308	1,290	1,277	1,258	1,244	1,265
麻生区	量の見込み	436	417	399	382	364	-
	確保方策	436	417	399	382	364	463
全市	量の見込み	5,784	5,574	5,372	5,193	5,026	-
	確保方策	5,784	5,574	5,372	5,193	5,026	6,209

## 7 地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策(19/20)

### (12) ファミリー・サポート・センター事業(ふれあい子育てサポート事業)【事業概要は第4章P72参照】

量の見込みの考え方	就学前児童数と延べ利用人数との比率及び将来人口推計をもとに、延べ利用人数を見込みます。
確保方策の考え方	子育てヘルパー会員数の増加を図り、利用希望者と子育てヘルパー会員とのマッチングを高め、利用ニーズに的確に対応していきます。

(単位:年間延べ利用人数(人))

区域		R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R6年度実績
川崎区	量の見込み	800	1,047	1,228	1,409	1,590	-
	確保方策	800	1,047	1,228	1,409	1,590	795
幸 区	量の見込み	1,731	2,263	2,655	3,046	3,438	-
	確保方策	1,731	2,263	2,655	3,046	3,438	1,719
中原区	量の見込み	3,869	5,059	5,935	6,810	7,686	-
	確保方策	3,869	5,059	5,935	6,810	7,686	3,843
高津区	量の見込み	1,480	1,935	2,270	2,605	2,940	-
	確保方策	1,480	1,935	2,270	2,605	2,940	1,470
宮前区	量の見込み	1,084	1,418	1,663	1,909	2,154	-
	確保方策	1,084	1,418	1,663	1,909	2,154	1,077
多摩区	量の見込み	1,301	1,701	1,995	2,290	2,584	-
	確保方策	1,301	1,701	1,995	2,290	2,584	1,291
麻生区	量の見込み	1,710	2,235	2,622	3,009	3,396	-
	確保方策	1,710	2,235	2,622	3,009	3,396	1,699
全市	量の見込み	11,975	15,658	18,368	21,078	23,788	-
	確保方策	11,975	15,658	18,368	21,078	23,788	11,894

## 7 地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策(20/20)

### (13) 妊婦健康診査【事業概要は第4章P118参照】

量の見込みの考え方	推計妊娠届出数(推計出生数に過去の実績から算出した出生数と妊娠届出数の割合を乗じて算出)に妊婦健康診査の推計延べ受診回数(妊婦健康診査受診回数÷妊娠届出数の過去平均)を乗じて、年間延べ受診回数を見込みます。
確保方策の考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 推計妊娠届出数が実績を下回る見込みであり、その全数を支援するため、現行の体制を維持し、年間を通して、対象となる妊婦健康診査の受診費用に対して、費用の一部を公費負担していきます。</li> <li>● 母子保健情報管理システムの活用により、対象者の状況を的確に把握し、受診勧奨や保健指導を行うとともに、受診結果を把握し妊娠期の保健の向上を図ります。</li> <li>● 実施体制・機関：医療機関、助産所</li> </ul>

(単位：※1 年間延べ受診回数(回)、※2 人数(人)、※3 件数(件))

全市域	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R6年度実績
量の見込み※1	126,335	122,751	119,712	117,194	114,875	-
確保方策※1	126,335	122,751	119,712	117,194	114,875	135,911
(参考)推計出生数※2	10,373	10,079	9,829	9,622	9,432	10,873
(参考)推計妊娠届出数※3	10,891	10,582	10,320	10,103	9,903	11,966

### (14) 産後ケア事業【事業概要は第4章P118参照】

量の見込みの考え方	推計出生数、過去の利用実績及び事業を拡充した令和6(2024)年度の利用状況から、年間延べ利用人数を見込みます。
確保方策の考え方	妊婦等包括相談支援事業等を活用し、対象者に対して適切に事業を案内し、サービスを提供していきます。

(単位：延べ人数(人))

全市域	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R6年度実績
量の見込み	6,846	6,652	6,487	6,350	6,225	-
確保方策	6,846	6,652	6,487	6,350	6,225	5,558